

# 発生毒性試験（催奇形性試験）

農薬を妊娠したラット及びウサギに反復投与することにより、妊娠中の母動物が農薬に暴露された場合の胎児の発生、発育に対する影響、特に催奇形性に関する情報を得ることを目的とした試験。

催奇形性：胎生期に作用し、胎児に形態的及び機能的発生傷害を  
発現させる能力

